

三小タイムズ

令和3年6月1日発行 校長 辻 久恵

道徳授業（6年3組）

主題名 働く喜び

教材名 「働く」ってどういうこと？

内容項目 ① 勤労、公共の精神

本時のねらい

さまざまな職業に就く人々の姿を描いた1枚の絵や働く人のエピソードなどを通して、人は何のために働くのかを考え、働くことの意義を理解しようとする実践意欲と態度を育てる。

学習の展開

1 『「働く」ってどういうこと？』の絵を見て、職業について話し合う。

○どんなところで、どんな人が働いていますか。

- ・美容師 ・モデル ・農業 ・ガイド
- ・漁業 ・カメラマン ・運転手 ・天気予報士

人はなんのために働くのだろう

2 「働くこと」について話し合う。

○大人になったとき、どんなことを大切に考えて職業を選ぶのかムーブノートに記入しましょう。理由も記入しましょう。

- ・お金 ・楽しさ ・やりがい ・夢 ・働く仲間 ・その他

☆ミライシードのムーブノートを活用する。保存⇒ひろば1

○自分が「なるほど」と思った意見や「共感」できる意見に拍手を送りましょう。

◇人に拍手を送ることで、自分にはない友達の発想や職業観に気付くことにつながる。

◇キーワード抽出や拍手が多い意見を取り上げ、友達の意見を考えたり、整理したりする。

- ・お金…生きるのにはお金がかかる。
- ・楽しさ…楽しみながら仕事をするとう率が上がる。

○資料1～3を読んで、資料1、2の二人の共通する思いは何でしょう。

- ・使命を果たしたい
- ・他の人の役に立ちたい

○人は何のために働くのか考え、ムーブノートに記入しましょう。

◇働くことの意義について自分なりの考えをもち、友達の意見を聞くことでさらに考えを深める。

- ・お礼を言われると嬉しい。
- ・やり遂げると達成感を味わえる。

3 振り返りを書く。

4 まとめる。教師の説話を聞く。

○これから総合的な学習の時間にキャリア教育の学習をしていきます。いろいろな職業の人の話を聞いたり、インタビューしたりして何のために働くのか、考えていきましょう。

